

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
加西市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業) 広域化等					
実施済	●	(実施類型) 汚水処理施設の 統廃合 ●		(取組の概要) 施設の老朽化や対象地区の人口減少による流入水量の低下に対応するため、農業集落排水処理施設や一部のコミュニティ・プラント施設を廃止し、処理区を特定環境保全公共下水道に統合。処理施設の更新費用が不要になる、施設維持管理費用が削減できるなどの効果が期待できるほか、効率的で安定的な汚水処理が可能となる。		(実施(予定)時期) 令和 1 年 10 月 1 日	
		処理場廃止あり 処理場廃止なし ●					
		公共下水・流域下水の統合 公共下水同士の統合 集落排水・公共下水との統合 特環下水と公共下水との統合 その他 ●					
		汚泥処理の共同化 維持管理・事務の共同化 最適な汚水処理施設の選択(最適化)					
実施予定		(取組の効果額) 146 百万円(年)		(取組の効果額内訳) ①維持管理費 年▲2,409万円 ②建設改良費 年▲1億2,212万円 計 年▲1億4,621万円			
		(取組の概要)		(検討状況・課題)			
検討中		●					